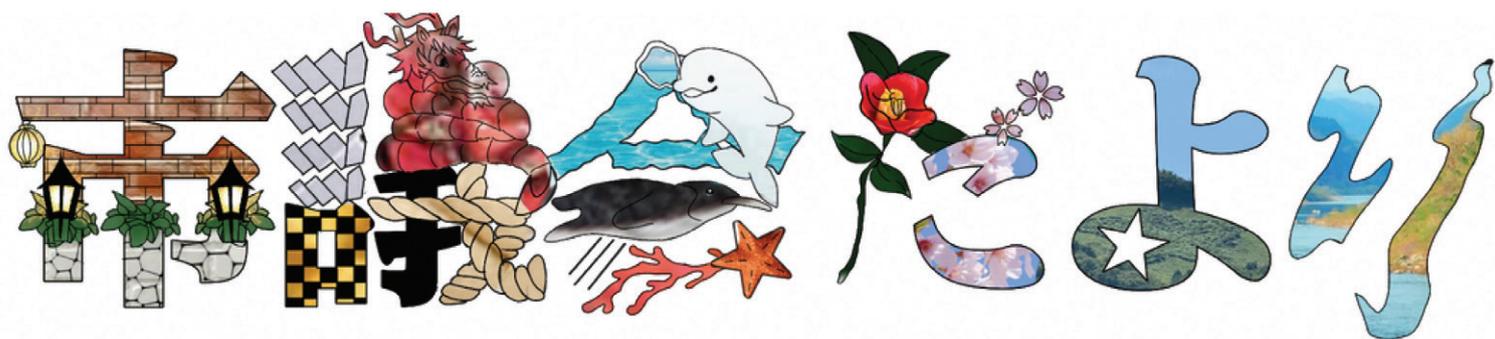


ごうつ



# 江津工業高校 東條 蓮

※題字は「有福温泉」「石見神楽」「アクアス」「椿の里・桜江町の桜」「星高山」「江の川」をモチーフにして組み立てられています。



2026.3  
No.166

島根県立江津工業高等学校 校内レガッタ練習

# 令和7年度 一般会計補正予算(第5号)

10月3日 専決処分

承認

予算額 **3270**万円(補正後総額193億5089万円)

## 災害復旧費

9月14日・18日・20日に発生した  
大雨災害による復旧工事

農業用施設(4カ所) …… 150万円  
林道施設(13カ所) …… 580万円  
公共土木施設  
道路(36カ所)、その他(1カ所)  
…………… 2540万円

**3270**万円

令和7年第4回定例会

# 令和7年度 一般会計補正予算(第6号)

可決

予算額 **1億6405**万円(補正後総額195億1495万円)

## 非常備消防

消防団員出動手当 **150**万円

委員質疑 .....

問 出動手当の今後の見込みは。

答 令和6年度の12～3月の実績より多いが、今後災害などが発生する可能性も考慮し、余裕をもって計上した。

## 訓練等給付

共同生活援助事業(グループホーム)、および障がい福祉サービス事業の利用増による見直し

**3949**万円

委員質疑 .....

問 利用見込みがどのくらい増えるのか。

答 グループホーム増設により6人増、自立訓練等事業は4人増える見込み。就労支援事業は見込みがつかないが、選択肢の一つになる。

## 有害鳥獣被害対策

緊急銃猟用装備品ほか **241**万円

委員質疑 .....

問 機材の運用はどのようになるのか。

答 市役所の倉庫に保管し、実施の際に現場に持ち込むことを想定している。

## 狭あい道路拡幅整備

市道都野津110号線  
拡幅整備工事 **500**万円



# 令和7年度 一般会計補正予算(第7号)

可決

人事院勧告などに準じた給与改定および物価高対応子育て応援手当などを計上。

予算額 **1億1853万円**(補正後総額196億3348万円)

## 子育て応援手当

子育て世帯を支援するため、子ども1人あたり2万円を支給

**6100万円**

### お詫び と訂正

『議会だより2025.12月号 No.165』におきまして、本文中に誤りがありましたので、下記のとおりお詫びして訂正いたします。

- 4ページ 中段左側 「令和7年第3回定例会 令和7年度 一般会計補正予算(第4号)」 「総合市民センター」外壁調査業務委託料について (誤)5850万円 ⇒ (正)585万円

## 自治体間連携の絆を深める — 鹿児島県東串良町を訪ねて —

11月18日、議員クラブで本市と連携協定を結ぶ鹿児島県東串良町を視察しました。基幹産業のピーマン栽培では、夏の猛暑により花落ちや樹勢の衰えが生じ、集荷量が例年の10分の1に激減する深刻な影響を確認しました。一方で、品不足に伴う市場価格の高騰が収穫量の減少分を補い、農家の実質的な所得被害が一定程度に抑制されているという気候変動下における市場原理の相関について知見を得ました。

町内には九州第3位の規模を誇る唐仁古墳など132基の古墳群が存在します。歴史的背景を活かし、文化財を軸とした観光・教育振興の取り組みが行われています。また、国家石油備蓄基地では、重要拠点としての管理体制について説明を受けました。

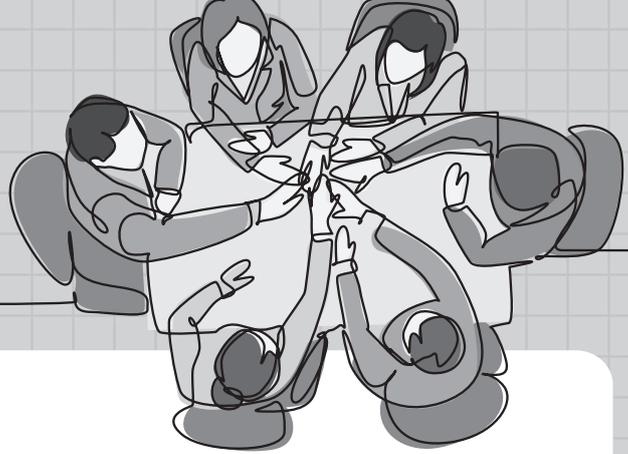
令和7年10月に農村環境改善センター内へ設置された全天候型の室内遊具施設は、既存施設を有効活用し、動物や恐竜を模した遊具やボルダリングなどを備えた施設です。物産館においては「江津市コーナー」が設置されており、商品が売り切れとなる活況を呈していました。



東串良町 議場

(上) 唐仁古墳 (下) 国家石油備蓄基地

# 委員会 ピックアップ



## 総務民生委員会

### ●乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

「こども誰でも通園制度」の創設に伴い、令和8年4月からの事業実施に必要な設備や運営についての基準を定めるもの

委員質疑

問 既存の一時預かり制度との違いは。

答 既存の一時預かり制度が主に保護者の就労などの事情に応じたものであるのに対し、本事業は国の責務として、子どもの育ちを優先して位置付けられた制度。

### ●工事請負契約の締結

江津東小学校(教室棟)外壁改修他工事について、工事内容の変更により、契約金額を1億4740万円から1億6431万円に増額するもの

委員質疑

問 当初の設計段階で想定できなかったのか。

答 設計段階では目視確認できる範囲での調査にとどまっており、足場を組んで詳細に確認した結果、劣化した箇所が増えたため。

## 建設経済委員会

### ●政府に所得補償(直接支払い)制度の実現を求める(陳情)

農家の生産を下支えする所得補償制度(直接支払い)の確立について、政府に意見書を提出するよう求めるもの

委員質疑

問 農家の経営見通しをどのように考えているか。

答 農業を生業としている農家には、経営計画を策定し、国・県および市も含め支援をしている。小規模または高齢農家には、農地維持の観点から、機械導入の補助金などの支援を行っている。

### ●公的住宅管理条例

防災集団移転促進事業の移転先住居として整備した公的住宅「ノヴェル嘉戸」の新設に伴い、管理に必要な事項を定めるため制定するもの

委員質疑

問 対象者から家賃が高い(月額6万6000円)と聞いたが、認識は。

答 民間の家賃相場を参考に算定した。高いとの指摘を受けたため、少し下げた。最終的には対象者からの同意を得て設定している。

# 本会議における賛成・反対意見

## 陳情第4号 | 政府に所得補償(直接支払い)制度の実現を求める

### 反対 坂手 洋介

農業は、食料供給という基本機能に加え、国土保全・景観形成・文化伝承など多岐にわたり国民生活の持続的発展を支える非常に重要な産業である。現在、日本型直接支払制度として、多面的機能支払・中山間地域等直接支払・環境保全型農業直接支払がある。これらの制度を活用し、意欲ある担い手の支援や農業全体の構造改革を進めていってほしい。国民にさらなる負担を求めるには、食料安全保障や環境保全といった付加価値の明確化が必要であるため反対。

### 賛成 多田 伸治

陳情は、物価高騰に苦しむ農家を支える所得補償制度創設への意見書を国へ提出するよう求めるもの。所得補償制度で農家の経営・生産を安定させれば、米価安定につながる。制度の財源は、武器爆買いによる防衛費増大を止めれば確保でき、安全保障上の食糧確保の重要性からも自明と言える。政府には、生産・備蓄・価格安定に責任があり、その一環として所得補償は有効なため賛成。

不採択

## 議案第63号 | 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

### 反対 森川 佳英

条例案は「こども誰でも通園制度」での設備や運営の基準を定めるもの。利用したい保護者が、オンラインで全国の施設から空き枠を検索して予約を入れることになっており、国が「望ましい利用方法とは言えない」とする広域利用も可能で、安全確保は事業者まかせ。しかも、保育士資格がない人員が保育にあたることも可能となっている。この制度では子どもの安全が危惧されるため反対。

### 賛成 森元 健二

「こども誰でも通園制度」は令和8年4月より全国の各自治体で本格実施される予定。本条例案は、国の定める「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準」の例をもとに作成されており、この制度を本市でも開始するために必要であるため賛成。

可決

## 議案第65号 | 公的住宅管理条例

### 反対 多田 伸治

条例案は、江の川治水での防災集団移転の移転先となる公的住宅を規定するものだが、家賃が月額6万6000円と高額となっている。移転対象者の多くは年金生活者で、立ち退きでの住宅補償があっても、毎月が赤字で「いつまでここで暮らせるか」と不安を抱き続けることになる。住民の状況を無視した家賃設定は改めるべきであり反対。

### 賛成 渡辺 信明

当該公的住宅への入居者の資格は、防災集団移転促進事業の施行に伴い住宅を失い、公的住宅への入居を希望する者などとなっており、市営住宅への入居者の資格とは異なる。地方自治法第244条の2第1項「普通地方公共団体は、公の施設の設置及びその管理に関する事項は、条例でこれを定めなければならない」とあり、本条例が承認されなければ公的住宅が完成しても入居希望者が入居することができないことから必要な条例であり賛成。

可決

## 議案第71号 | 市長等の給与に関する条例(一部改正)

### 反対 多田 伸治

条例案は、市長・副市長・教育長のボーナスを増額させるものだが、市長は「市財政には余裕がない」と繰り返し、物価高騰に苦しむ市民・中小業者へ広くいきわたる税金の再配分を行ってこなかったのに、ボーナスを引き上げるのでは、市民の理解を得られるとは考えられない。市議会議員として、市長の動きを看過せず、市民の信頼に応えるため反対。

### 賛成 藤間 義明

令和7年人事院勧告に準じ改正される職員などの給与の改正に伴い、市長・副市長・教育長の期末手当の改正を行うもの。そして国・県・周辺自治体にならって改正する条例であるため賛成。

可決

## 本会議における賛成・反対意見

### 議案第72号 | 市議会議員の議員報酬等に関する条例(一部改正)



#### 反対 多田 伸治

条例案は、市議会議員のボーナスを増額させるものだが、市長の「市財政には余裕がない」との説明や、それに基づく予算・決算に賛成している市議会議員が、自らのボーナスを増額させる条例案にも賛成しては、市民の理解は得られない。物価高騰に苦しむ市民や中小業者への施策を差し置いて、自らのボーナスを増額させるべきではないため反対。

#### 賛成 坂田 優美

本条例は、令和7年人事院勧告に準じ改正される職員などの給与の改正に伴い、市議会議員の期末手当の改正を行うもので、年間0.05月の支給割合が増加する。令和7年6月期はすでに1.725月で支給済みであることから、12月期に0.05月引き上げて1.775月に改正。これから支給される令和8年では、6月期・12月期にそれぞれ0.025月引き上げし、1.75月に支給割合が改正となる。人事院勧告に準じた措置であるため賛成。

### 議案第73号 | 一般会計補正予算(第7号)



#### 反対 多田 伸治

市職員の給与・手当、市長・副市長・教育長と市議会議員のボーナスを増額する費用が計上されている。労働者である市職員の増額は、民間労働者の賃金へ上向きの影響を与えるため賛成だが、市長・副市長・教育長と市議会議員は「余裕がない」とされる市財政に責任を負う立場で、増額している場合ではない。市長・副市長・教育長と市議会議員のボーナス分を削除すべきであり反対。

#### 賛成 寺前 克宏

令和7年人事院勧告に準じて改正された職員などの月例給および勤勉手当、これに伴い改正された市長・市議会議員などの期末手当の他、物価高対応子育て応援手当の支給に必要な費用を計上するもの。本補正予算が成立しなければ、職員に対して引き上げた給与の差額を支給することができなくなる。昨今の物価高騰は職員の生活、市長・市議会議員などの生計にも大きな影響を与えており、物価上昇に合わせ改正するものであり賛成。

## 地域医療の未来を共に考える

### — 特別委員会・住民意見交換会を開催 —

令和7年12月13日、パレットごうつにて地域医療対策特別委員会を開催しました。島根県医療統括監の谷口栄作氏を講師に迎え「地域みんなで、地域医療を守り育てる」をテーマに、人口減少下での医療資源の維持や、他地域の先進的な住民活動事例について学びを深めました。

終了後には住民同士で行う「意見交換会」を実施しました。参加者からは、江津の医療を守るために「住民の立場で何ができるか」について熱心な議論が交わされました。

今後も住民・医療関係者・行政が一つとなり、対話を通じて地域医療を守り育てる環境づくりを呼びかけていきます。



議決結果【第4回議会定例会】			森元健二	植田圭介	渡辺信明	坂田優美	寺前克宏	下谷忠広	坂手洋介	植田好雄	鍛治恵巳子	多田伸治	山根兼三郎	森川佳英	藤間義明	森脇悦朗	河野正行	石橋孝義
議案番号	件名	議決結果																
承認第9号	専決処分報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	江津市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	江津市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	江津市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	江津市公的住宅管理条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第66号	江津市営住宅等駐車場条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	工事請負契約の締結について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和7年度島根県江津市一般会計補正予算(第6号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和7年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第72号	江津市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	令和7年度島根県江津市一般会計補正予算(第7号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	令和7年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	令和7年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	令和7年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	令和7年度島根県江津市下水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	陳情第4号 政府に所得補償(直接支払い)制度の実現を求める陳情	不採択	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

執行部提案

## 市議会議員は何してる？ - 議会フォーラム -

1月24日、議会フォーラムを開催しました。3人の参加があり、本市議会についての説明後、意見交換を行いました。

議員からは「議員になった動機・やりがいや苦勞・日頃の活動」など、参加者からは「江津市の現状や課題・もし自分が政治家になったら」など様々なテーマの話があり、「学ばせていただいて良かった」「良い町にするために動いてくれていることが分かったが、市民の皆さんが動いてくれればもっと良い」などの感想をいただきました。

開かれた議会を目指し、少しずつですが、前進していきます。



# 一般質問

## 市議の

# 市の Q & A

### 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

江津市議会  
公式YouTube  
チャンネル



※一般質問は江津市議会公式YouTubeチャンネルに動画を掲載しています。各議員の顔写真の右下の二次元コードからも動画の閲覧ができます。また、一般質問の全ての議事録は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」からも見ることができます。(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと  
暮らしやすくするには、  
こうしたらいいな

A.

ともかく出向き、様々な方からの話を傾聴し、対話を重ねてきた。身をもって本市の問題や課題、将来あるべき姿を私なりに感じ取ってきたところであり、それらを踏まえ、ゼロ

Q.

中村中市長は、地域医療対策・社会基盤整備・地域公共交通・仮称西部統合小学校建設・18歳までの医療費無料・市内神楽団体への補助金制度の新設など様々な事業を行い、特別交付税が令和6年度は過去最高額の14億573万円となり、実質公債費比率は2・3ポイント、将来負担比率は31・8ポイントの改善など、3年半の活動で様々な実績を上げている。「小さくとも一層きらりと光るまち・こうつ」を創り上げるため、2期目の出馬についての決意は。

A

掲げている事業を  
全うしたい思い

Q

中村中市長の2期目出馬は



答弁する中村市長

カーボンシティ宣言・次期行財政改革と位置付けたスマートシティ江津の推進・DXの推進・子育て支援の充実など取り組んできた。基金残高約65億9000万円、実質公債費比率9・7%、将来負担比率47・5%と順調に改善している。このことは、議会や職員、市民の理解・協力があってのもの。佳境に入っている事業や緒についたばかりの事業を全うしたい思い。



こうのまさゆき  
河野 正行



# Q

企業誘致での本市の  
セールスポイントは

# A

豊富な水資源や低廉な分譲  
単価、地震の確率が低い

# A.Q.

企業誘致への助成制度は。

工業団地への助成として土地  
取得補助金と原水使用量補  
助金、ソフト産業には通信費  
補助金と家賃補助金がある。  
さらにサテライトオフィス進出  
支援金がある。

# A.Q.

企業誘致の実績は。

工業団地に11社、またソフト  
産業関連は6社。

# A.Q.

企業誘致開拓の取り組みは。

令和7年度は、全国1万6000  
社に立地計画や工業団地への  
関心についてアンケートを実施。

# Q.

誘致活動での本市のセールス  
ポイントは。

豊富な水資源があり、山陰道イ  
ンターチェンジに隣接予定であ  
ること、分譲単価が安価で地震  
の確率が低いことなどがある。

# A.Q.

外国人の雇用は。

人材確保対策の一つとして取り  
組んでいきたい。

# A.Q.

企業誘致の今後は。

人口減少対策の一つとして、企  
業誘致は重要な手段。島根県  
と密に連携を図り、山陰道の  
整備状況をアピールしながら  
企業誘致を推進する。



とうま よしあき  
藤間 義明



# Q

国が給食費無償化を表明  
本市は先行して無償化を

# A

国の制度が決まり次第  
速やかに判断をしたい

# Q.

無償化した場合、準要保護者

世帯はすでに就学援助を受け  
ており、恩恵はない。さらに  
食物アレルギーで弁当持参  
や不登校児童も支援がなく、  
公平性の検討が必要では。

# A.

公平性は大きなテーマであり、  
国の動向を見て対応したい。

# Q.

出生時はベビーボックス事  
業でお祝している。小・中  
学校入学時のお祝いと入学費  
用負担軽減の入学応援給付金  
制度の創設を。

# A.

低所得者世帯は就学援助制度  
がある。入学時負担軽減への  
財政支出は他の重要な教育課  
題対応が難しくなる。既存の  
支援策強化をしたい。

## 【公共交通問題】

# A.Q.

JR3月ダイヤ改正の説明は。

4月から江津駅の巡回対応化  
(無人駅)の情報提供を受けた。

# Q.

無人化の見直しを求めても  
JRは絶対に応じない。行政  
が管理要員を配置し、駅舎を  
地域の交流拠点とする事業  
を検討すべきでは。

# A.

駅前にパレットがあり、多機能  
化は考えていない。

# Q.

旧三江線代替交通が国の補  
助対象から外れることへの  
対応は。

# A.

中国運輸局、島根運輸支局、  
島根県と連携し、交通体系に  
適した補助制度を活用し、国へ  
の要望を継続する。



うえだ よしお  
植田 好雄



江津工業団地



無人化される江津駅

**Q** 次期鳥獣被害防止計画でのクマの取り扱いと奨励金は

**A** 緊急銃猟制度として追加奨励金ではなく報酬金を検討中



わた なべ のぶ あき  
渡辺 信明



**Q** これまで鳥獣被害があまりなかった地域への有害鳥獣対策の指導は可能か。

**A** 鳥獣種別ごとに専門的な対策を組み合わせて推進体制を整え、現場でのアドバイスや啓発活動を強化する。

**Q** 山あいでの除草作業などにより保たれていた緩衝地帯が維持できず、市街地でのクマ目撃につながっているのでは。

**A** 高齢化などにより緩衝地帯の維持が困難になりつつある可能性の認識はあり、クマなどの野生鳥獣の出没増加の要因のひとつ。

**【除草対策】**

**Q** 道路などの除草において、自治会へ謝礼として支払っている距離あたりの金額向上の検討は。



コンクリート被覆の効果

**A** 令和7年度に改定したばかりであり予定はない。

**A** **Q** 除草剤補助などの検討は。生態系への影響などから制度はないが、支給している市町村もあるため検討する。

**A** **Q** 除草面積を減らすため、コンクリート被覆などは可能か。令和8年度以降、防草コンクリートが施工可能な場所を抽出中。

**Q** 国家財政と地方自治体の財政の在り方について市長の考えは

**A** 国の動向を注視し要望活動などを行い健全な財政運営を行う



もり わき えつ ろう  
森脇 悦朗



**Q** 仮称西部統合小学校建設など今後見込まれる大型事業について、物価高騰による歳出増をどう見込んでいるのか。

**A** 物価高騰はあらゆる分野に影響している。国の施策が要因となっているものがあり、財源の措置がより重要となる。有利で確実な財源を優先して選択することや、より優先度の高い事業からの実施などを心がけている。

**Q** 重点支援地方交付金は、公平に市民へ行き渡る家計負担軽減の事業で検討すべきでは。

**A** 国が推奨するおこめ券やプレミアム商品券の配布、水道料金減免、中小企業・小規模事業者支援、医療・介護・保健施設への支援、農林水産業者・地域公共交通事業者や物流・地域観光事業者への支援などから選択していく。

**【民生委員・児童委員】**

**Q** 活動内容が住民や各種団体に理解されていない状況がある。役割の周知は。

**A** ホームページや広報かわらばんで記事を掲載している。制度や役割を紹介する動画の閲覧ができるようにもしている。民生児童委員協議会では、小学生などが高齢者宅を訪問する1日民生委員活動などに取り組んでいる。



建設が始まった仮称西部統合小学校

# Q

RSウイルス感染症の予防  
ワクチンの公費助成導入を

# A

国において情報収集が行われる  
ので動向を注視していく



しもたに ただ ひろ  
下谷 忠広



## 【高齢者福祉】

Q. 民生委員の役割は。

A. 厚生労働大臣から委嘱された地域福祉を担うボランティアであり、同じ地域の住民の困り事などの相談に応じ、必要な支援を受けられるよう専門機関へつなぐ。

Q. 民生委員が抱えている問題への行政の対応は。

A. 民生児童委員協議会の事務局である江津市社会福祉協議会と連携して対応していきたい。

Q. 高齢者単身世帯への支援としての緊急通報システム事業とはどのようなものか。

A. 緊急通報装置の本体およびセンサー型見守り装置を貸与しており、設置を希望する場合は、民生委員を通じて申請

Q. 緊急通報システム事業の実績は。

A. 令和7年11月末時点で、216人に対して設置している。



緊急通報システム

# Q

ライスセンターが  
整備されたが課題は

# A

関係団体との連携・協力  
桜江では大豆の生産拡大を図る



もりかわ よし ひで  
森川 佳英



Q. ライスセンターの状況と課題は。

A. 2つあったものを後地町の施設に集約した。旧桜江ライスセンターを米の一時荷受場に再整備したほか、大豆の乾燥調製拠点としても整備を図り、準備を進めている。課題はJAや施設の指定管理者「ふるさと支援センターめぐみ」との事業実績共有、利用者の拡大、効率的運営への連携など。

Q. 利用状況や稼働率は。

A. 10月末で利用者数127人、荷受けモミは重量で5006トン、計画数量が4500トンなので、稼働率は112%となっている。

Q. 農業振興の観点から、どう活用していくか。

A. 色彩選別機で、等級の維持や品質の良い米を出荷できる

Q. 大豆の生産拡大の見通しは。

A. 環境整備も図っている。旧桜江ライスセンターでは、米の荷受けに加え、大豆の乾燥調製機械の整備で、運行距離が短くなり、費用・時間の負担軽減が図られ、大豆の生産拡大につながると考える。

A. 大豆の生産拡大の見通しは。現在、桜江での大豆の生産面積は14haだが、令和9年に17haへ拡大する計画となっている。



ライスセンター

# Q

有福温泉町の仙道橋周辺での排水対策の計画とスケジュールは

# A

流末排水口を整備予定だが事業スケジュールは未定

# Q

有福温泉の中心で浸水リスクが懸念される仙道橋周辺について、観光客と住民の安全確保に向けた排水対策の具体的な事業計画の進捗は。

# A

令和6年に街なみ環境整備事業の計画を策定しており、減災対策として、豪雨時の排水機能を高める水路の流末排水口を仙道橋周辺で整備するが、具体的な事業スケジュールは未策定。

# Q

道路拡幅が難しい状況だが、空き家除却後の跡地を活用した駐車場確保や車両動線改善は進んでいるか。

# A

道路を拡幅する計画はないが、景観に配慮した美化化を行い、生活道路としての役割を担ったため、空き地などを活用し車両が離合できる対策は必要と考えている。



有福温泉 仙道橋

# Q

計画にある「石州瓦の来待色」など、統一感ある景観を守るため、デザインでのルールを定めて補助金交付の必須条件とすべきでは。

# A

有福温泉地区まちづくり協定に基づき、歴史性が感じられ調和のとれた街なみ維持のため、今後、事業者への誘導や指導に努めていく。



やまね けんじろう  
山根 兼三郎



# Q

40年来の課題である高過ぎる水道料金の負担軽減を

# A

慎重に判断するが、一般会計からの繰り出しは考えていない

# Q

本市の高過ぎる水道料金は40年来の課題で、物価高騰が市民の生活をさらに圧迫している。益田市や松江市では、物価高騰対策として期間限定で水道料金を免除した。本市でも物価高騰対策としての水道料金軽減を求める。

# A

物価高騰対策の選択肢として、効果的な事業を検討する。

# Q

一時的な対策だけでなく、恒久的な対応も必要。9月議会の答弁で、将来的な水道料金値上げに言及したが、市行政として市民の暮らしを見ている。一般会計から水道事業会計へ資金の繰り出しなども行って、値上げではなく値下げすべきではないか。

# A

水道事業は原則として独立採算の企業会計で、経営努力しても料金収入で費用を賄



ただ しんじ  
多田 伸治



# Q

地方公営企業法は、いざというときの一般会計から企業会計への繰り出しを認めている。市民の実感はいまこそが「いざというとき」だが、その認識はないのか。

# A

水道料金引き下げを目的とした繰り出しは現在考えていない。

### 月20㎡使用での水道料金

松江市	3597円
浜田市	3509円
出雲市	3330円
益田市	3476円
大田市	5005円
安来市	3515円
<b>江津市</b>	<b>4807円</b>
雲南市	4230円

※令和8年1月時点  
※安来市・江津市は2ヵ月40㎡の半分で計算

# Q

学校建設費が40億円から65億円に増額された理由は

# A

物価高騰による建築資材費や人件費の上昇が主な要因



うえだ けいすけ  
植田 圭介



# Q

財政の見通しを明らかにしていく必要がある。中・長期の財政計画のホームページでの公開を。

# A

今まで公開していなかったが、今後はホームページで公開するように調整する。

# Q

令和7年度から始まった第3期江津市版総合戦略では、2050年の0〜4歳の人口を493人と推計しているが現状は。

# A

令和7年11月30日現在、0〜4歳人口は489人。

# Q

人数を確認して驚いた。本市は想定より25年以上少子化が進行している。学校建設を含む公共施設の更新費用は今後10年でどれくらいを見込んで

# A

いるか。  
計画上、2025年から2034年で必要となる公共建築物の

更新費用推計額は約130億円。

# Q

計画に対し学校建設費の65億円への増額は大きい。財政見通しは。

# A

10年間の財政計画で、市全体の事業費で平準化・調整を図る。

# Q

縮小しつつも福祉の増進を狙うビジョンが必要。経営判断を。ウエルビーイングを達成できる

# A

よう懸命に取り組む。

### 「ウエルビーイング」とは

身体的・精神的・社会的に満たされ、充実した良い状態が継続していること

令和7年度

### 島根県江津市予算書

附 予算に関する説明書



# A

生活を一変させる影響力があると認識している

# Q

運転免許証返納後の不便や生活不安への認識は

# Q

中山間地域の住民や高齢住民の中核病院への通院に係るニーズを満たせているか。

# A

中山間地域を含め主な医療機関へのアクセスは、基本的に可能な状態と認識している。通院に特化してはいないが、地域公共交通計画の基本理念「市民の暮らしに寄り添う公共交通」の実現を目指し、しっかりと取り組む。

# Q

中核病院への通院を支える具体的な支援策として、現行の取り組みと今後の拡充計画は。

# A

免許証返納者を対象に、生活交通バスの運賃を普通料金の半額にしている。タクシー利用助成事業では、満75歳以上は1セット2000円の助成券が1000円で最大15セットまで購入できる。通院など個別の支援策は検討していない。

# Q

住民による「善意の送迎」を後押しする啓発活動や支援策は。本市としては検討していないが、社会福祉協議会がサポート。

### 【室内遊具施設設置提案】

# Q

子育て支援や定住促進の施策として、全天候型の室内遊具施設の設置を提案する。

# A

計画はないが、猛暑などの状況を踏まえ、近隣の施設を注視する。



さかた ゆうみ  
坂田 優美



新設された東串良町 室内遊具施設

## 次世代が考える江津の未来 — 市内3校で意見交換会 —

本市議会では、毎年市内で議会報告会を実施しています。このたび11月に江津工業高校・青陵中学校・石見智翠館高校において、学校の授業の一環として議会報告会を行い、生徒と議員とで意見交換をしました。参加した生徒にとっては、本市のことを知る・考える

きっかけとなり、議会にとっては、これからを担う若者たちの貴重な意見を聞く機会となりました。

参加した3校は、今回の意見交換をもとに各校で意見を集約し、市政に対する提案内容をまとめ、議員との意見交換を経て、市長への提言を目指す予定です。



江津工業高等学校



青陵中学校



石見智翠館高等学校

### 次回3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/15	16 委員会 (議会運営) 9:30~	17 全員協議会 9:30~	18	19	20	21
22	23	24	25 委員会 (議会運営) 15:00~	26	27 本会議 10:00~	28
3/1	2	3 議員連絡会 9:30~	4	5 本会議 (一般質問) 10:00~	6 本会議 (一般質問) 10:00~	7
8	9 委員会 (総務民生) 9:30~	10 委員会 (建設経済) 9:30~	11 委員会 (予算決算) 9:30~	12 委員会 (予算決算) 9:30~	13 委員会 (予算決算) 9:30~	14
15	16 情報交換会 9:30~	17	18 本会議 14:00~	19	20	21

※開始時間は予定です。

**議会を傍聴しよう**  
江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁舎2階の議会事務局までお越しください。

**議会へ参加しよう**  
市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することが出来ます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

#### ■編集・発行責任者

議長 石橋 孝義

#### ■市議会だより編集特別委員会

委員長 坂田 優美

副委員長 渡辺 信明

委員 植田 圭介

委員 坂手 洋介

委員 鍛冶 恵巳子

委員 多田 伸治

委員 山根 兼三郎

市議会だよりは  
こちらから



(鍛冶 恵巳子)

寒さの中にも暖かさを感じる季節になっていくことだと思えます。3月は卒業や旅立ちの時期であり、新しい一歩を踏み出す方も多いことと思えます。議会も来年度予算や施策について議論を重ねているところです。市民の皆さんの声を聴き、市政に届け、安心して未来を描けるまちづくりに努めてまいります。

市長・市議会議員の選挙も行われます。また新しい風が吹き、今年だけにうまくいく。

皆さんと共に駆け抜ける一年にいたしましょう。

### 編集後記